

名前	近藤 祥子 (コンドウ ヨシコ)	
所属	北大・院生命	
職種・学年	修士課程2年	
実験動物	メダカ	
好きな実験	組織学解析、マイクロインジェクション	
趣味	料理、お菓子作り、セパタクロー	
Homepage	https://www.sci.hokudai.ac.jp/~kogi/Reproductive2/Welcome.html	
ひとこと	よく笑いよく喋りよく食べます。元気が一番！	
研究紹介	メダカの卵巢内で卵母細胞は濾胞組織に包まれて成長しますが、排卵後にはこの組織が卵巢内に取り残されます。毎日排卵するメダカでは卵巢機能維持のため、この不要な組織を迅速に分解する必要があります。私はその分子機構について研究を行っています。	
トピック1： 研究室に 入ったきっ かけ	生物学の中でも特に、生命の始まりである生殖発生分野に興味を持ちました。子どもの頃から大学進学で実家を出るまでずっとメダカを育てていたこともあり、メダカを用いて様々な卵巢における現象を研究しているこの研究室に縁を感じて選びました。	
トピック2： 研究の魅力	自分の知的好奇心に従って、まだ誰も知らないことを自分の目で見て手を動かして明らかにしていくことに魅力を感じています。複雑な生命現象を分子レベルで紐解いていく研究をもっと続けたいと考え、博士課程に進学予定です。	



↓ 卵巢切片を作製している様子。研究を始めた頃はきれいな切片を作るのも一苦勞でした。



↑ 元気なメダカが育つ環境を作ることが研究活動には欠かせません。餌やりや水替え、交配や稚魚の世話などを行っています。特に稚魚が大きく育っていくのを観察するのが毎日の楽しみです。